

広島広報2016-028 2016年7月26日

親子で楽しむ・学ぶ「クルマと路面電車の交通安全教室」開催のお知らせ

一般社団法人 日本自動車連盟(JAF)広島支部(支部長 岡本 精二)と、広島電鉄株式会社(代表取締役社長 椋田 昌夫)は、「クルマと路面電車の交通安全教室」を8月19日(金)に開催します。

この催しは子どもたちに人気の電車と車の交通安全について、夏休み期間中にその保護者も含めてレクチャーを行うことにより、安全意識の更なる向上を目的として開催するもので、昨年に引き続き行うものです。

広島の象徴である「広島電鉄」は、市内線を路面電車として運行しています。そのため、車との事故は最大限の注意を払う必要があります。

そこで「広島電鉄」と車の安全運転を推進しているJAFがタッグを組み、電車と車による動きや視界の違いなどを、車のドライバーに理解していただくことで、事故を減らし電車と車の共存社会に繋げてまいりたいと考えています。

また、子どもたちに向けても交通安全を学ぶだけでなく、様々な企画により楽しめる 内容にしております。

【親子で楽しむ・学ぶ クルマと路面電車の交通安全教室 概要】

- 1. 開催日 2016年8月19日(金) 13:30~15:00
- 2. 募集人員 親子ペア10組20名(応募多数の場合は抽選とさせていただきます)
- 3. 参加資格 保護者が IAF会員であり、お子さまが小学 1~3 年生
- 4. 参加費用 1組 1, 500円
- 5. 開催場所 広島電鉄本社(広島市中区)他
- 6. 内 容 ①広電車両工場見学②運転手から見えない場所や、車と電車の車両特性の 違いを学ぶ③子ども車掌体験④貸切電車の特別運行⑤特製グッズプレゼント(内容は 変更になる場合がございます)
- 7. 協力 広島電鉄株式会社





このリリースへの問い合わせは以下までお願いします。

一般社団法人 日本自動車連盟 広島支部事業課

 $\text{Tel} : \ 082\,(272)\,9967 \quad \text{Fax} : 082\,(272)\,0324$